キャラクター
目ざまし時計
取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、予告なしに変わることがあります。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。
この取扱説明書を製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります製品番号(型番)をご確認のうえ、お買上店または、セイコークロック(株)お客様センターにお問い合わせください。
（例：ＡＭ○○○、ＰＷ○○○、ＫＧ○○○など）

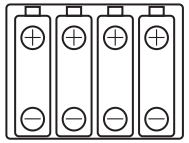
フリーダイヤル
お客様センター　0120-315-474
http://www.seiko-clock.co.jp
発売元
セイコークロック株式会社

説明書番号　AJF-037J

ご使用方法 ▶ （時計により外観が異なりますが、操作方法は同じです。）

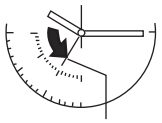
1 ～ 7 の手順に従って操作してください。

1 電池を入れる
（電池を入れると人形が動き出すことがあります）
時計底面の電池小ぶたをはずして**単３マンガン乾電池４個**を ⊕⊖ 表示に合わせて入れてください。
※電池小ぶたの位置および電池の向きは製品により異なる場合があります。



2 現在時刻を合わせる
針回しつまみを引いてまわし現在時刻に合わせてください。
（左右どちらにまわしてもかまいません）
合わせたあと**針回しつまみ**を押して戻してください。

3 アラーム時刻をセットする
針回しつまみを押し込んだ状態でまわしてください。
●アラーム時刻を合わせるときは、アラームの針を、必ず ↶ 方向（反時計まわり）にまわしてください。
●めざましは、セットした時刻の５分前から５分過ぎの間に鳴りだします。
［例えば、７時に合わせたとき、６時55分から７時５分の間に鳴りだします。］
●時計まわりにアラームの針をまわすと、指定時刻より早く鳴り出すことがあります。
※製品によりアラームの針は時計まわりにまわらない場合があります。

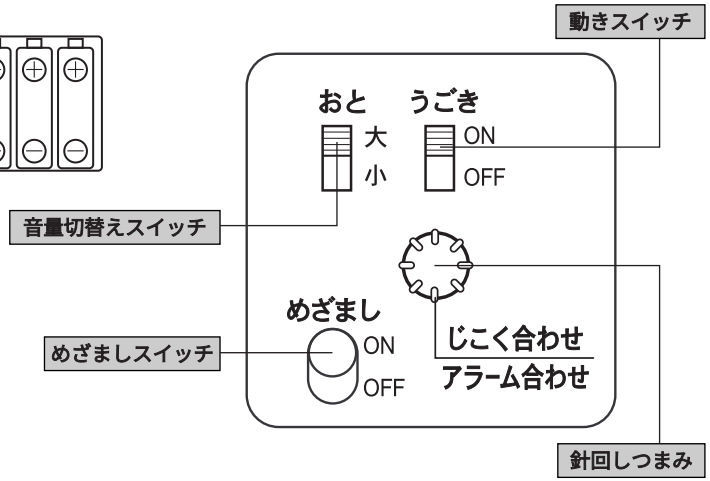

アラームの針

4 指定時刻にアラームを鳴らす
めざましスイッチを**ＯＮ（上）**にする

5 アラームを止める
めざましスイッチを**ＯＦＦ（下）**にする

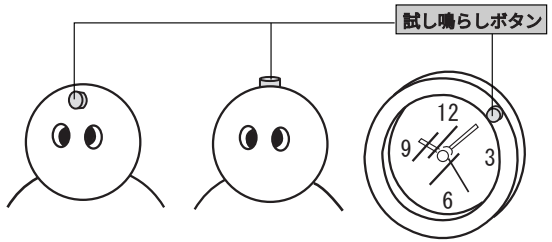
6 音量を切替える
音量切替えスイッチを**「大」**または**「小」**に合わせてアラームの音量を調節してください。

7 動きを切替える
動きスイッチを **ＯＮ** または **ＯＦＦ** に合わせてください。
●**ＯＮ**の時　：アラームのメロディと同時に人形が動きます。
●**ＯＦＦ**の時：アラームはメロディのみとなり人形は動きません。



※ スイッチ類および針回しつまみは、製品により位置が異なる場合がありますが、操作方法は同じです。

試し鳴らしについて
試し鳴らしボタンを押すと、アラームのメロディを１回鳴らし、同時に人形が動きます。
※**試し鳴らしボタン**を押した場合は、**めざましスイッチ**および**動きスイッチ**がＯＦＦの状態になっていても、アラームのメロディを１回鳴らし、同時に人形が動きます。
●試し鳴らしを途中で止めるときは、もう一度**試し鳴らしボタン**を押してください。
●**試し鳴らしボタン**の位置は製品により異なりますが、操作方法は同じです。



⚠ **注意**　人形が動いているときに、強い力を加えたりして無理に動きを止めないでください。故障の原因となります。

製品仕様 ▶

- 精　　度：平均月差±２０秒（気温５℃から３５℃で使用した場合）
- 使用温度範囲：－１０℃～＋５０℃　ただし人形の動き ０℃～＋５０℃
- アラーム精度：±５分以内
- 使　用　電　池：単３マンガン乾電池 ４ 個 （ＪＩＳ規格 Ｒ６Ｐ）
- 電　池　寿　命：
  ・約１年　（動き－ＯＦＦ、音量小の状態で1日３０秒アラームを使用した場合）
  ・約６ヶ月（動き－ＯＮ、音量小の状態で1日３０秒アラームを使用した場合）

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

必ずお守りください。 安全上のご注意 ▶

⚠ 警　告

＜アルカリ電池について＞

(1)ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。

(2)万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 注　意

＜時計の設置場所について＞

落下や転倒により、けがおよび器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

⚠ 注　意

＜電池について＞

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

(1)⊕⊖を正しく入れてください。

(2)製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。また、時計を使わないときは電池をすべてはずしてください。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくと、他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。

(3)この電池は充電式ではないので充電すると液もれ、破損のおそれがあります。

(4)電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。

(5)直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届かないところに保管してください。

(6)時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。やわらかい布などでクリーニングしてください。

(7)添付の電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

保証・アフターサービス ▶

●この時計はメーカー保証です。
保証の内容については別添の保証書をご覧ください。
尚、保証書は日本国内のみ有効です。
また、アフターサービスも海外ではできません。

●保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買上店がお預かりしメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。

●保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。

●この時計の修理用部品は、３年間保有しています。
この期間は原則として修理が可能です。
修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。
修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また修理可能な場合でも元通りの精度にならない場合があります。お買上店とよくご相談ください。

●修理のとき、部品・その他の付属品は、－部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。

●保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃、諸掛り費用をお客様にご負担いただきます。代金が標準小売価格を上回る場合があります。

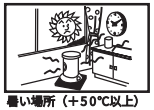
●保証期間中・経過後とも、修理品はお客様がお買上店にお持込みいただきます。修理を依頼されるときはお買上店にご持参ください。

●ご不明の点は裏面お客様センターにお問い合わせください。

必ずお読みになってからご使用ください。 使用場所・お手入れ ▶

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。
機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。


暑い場所（＋50℃以上）

●温度が＋50℃（50度）以上になる所や直射日光のあたる所。
例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。

寒い場所（－10℃以下）

●温度が -10℃（氷点下10度）以下になる所。
〔プラスチック部品や電池の劣化が起きることがあります。〕

●塵、埃の多い所。
〔空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まって時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。〕

振動の激しい場所

●大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
〔磁力の影響で進み、遅れを生じたり、時計が止まることがあります。〕

●浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。

●振動のある所。不安定な所。

湿気の多い場所

●工場、台所など多くの油を使用する所。
〔霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まることがあります。〕

●ビニール系素材の壁や敷物等の上。
壁や敷物および時計を汚したり傷めることがあります。

●木枠の時計の場合には、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、４０℃以上の高温になりますと、接合部のフクレやハガレが起きる場合があります。

お手入れについて

長くご愛用いただくために、２・３年に一度の点検・調整(有料)をおすすめいたします。販売店にご相談ください。

●ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。

プラスチック枠の時計の場合

●枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。

●よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。

木枠・金属枠の時計の場合

●よごれやほこりをとるときは、やわらかい布で乾ぶきしてください。

※お客様が分解しますと、修正不可能になる場合やけがの恐れがあり大変危険です。また保証の対象外となりますのでご注意ください。

故障かな？と思ったときには ▶

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。なお電池は買い置き品でなく、新規購入品をご使用ください。

症　状	考えられる原因	
針が動かない。	・電池が入っていない。 ・電池が正しい向きで入っていない。 ・電池端子および接片の汚れ。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れてください。 ・電池端子および接片の表面を拭いてください。また、電池を入れて２～３回まわしてください。
アラームの音が鳴らない。	・めざましスイッチがＯＦＦになっている。	・めざましスイッチをＯＮにしてください。
アラームのとき人形が動かない。	・動きスイッチがＯＦＦになっている。	・動きスイッチをＯＮにしてください。
アラーム時刻になったら針が止まった。	・電池容量が少ない。	・指定の新しい電池と交換してください。